WithSecure™ Elements Endpoint Protection Computers Mac 利用者ガイド



改版履歴

履歴	リビジョン	リリース日
初版	1.0.0	2022/09/16

●免責事項

本書は、本書記述時点の情報を基に記述されており、特に断りのない限り、本書内の記述 は、本書記載時の製品のバージョンを基にしております。例の中で使用されている会社、名前 およびデータは、別途記載のない限り架空のものとなります。

ウィズセキュア株式会社(以下、弊社)は、本書の情報の正確さに万全を期していますが、 本書に記載されている情報の誤り、脱落、または、本書の情報に基づいた運用の結果につい て、弊社は、如何なる責任も負わないものとします。本書に記載されている仕様は、予告なく 変更する場合があります。

本書は 2022 年 9月現在の情報を基に記述されております。

●商標

WithSecure[™]および四角形の記号はウィズセキュア株式会社の登録商標です。また、弊社の 製品名および記号/ロゴは、いずれも弊社の商標です。本書に記載されている全ての製品名 は、該当各社の商標または登録商標です。弊社では、自社に属さない商標および商標名に関す る、いかなる所有上の利益も放棄します。

●複製の禁止

本書の著作権は弊社が保有しており、弊社による許諾無く、本書の一部であっても複製する ことはできません。また、譲渡もできません。

●お問い合わせ

弊社は常に資料の改善に取り組んでいます。そのため、本書に関するご質問、ご意見、ご要 望等ございましたら、是非 japan@withsecure.com までご連絡ください。

内容

1.	はじめに	4
	1.1 適用	4
	1.2 初めてお使い頂く時に	4
	1.3 参考ドキュメント	4
	1.4 製品の動作要件	4
2.	インストールとアンインストール	5
	2.1 新規インストール	5
	2.2 ブラウザ プラグインのインストール	13
	2.3 アンインストール	14
3.	使い方について	. 16
	3.1 「メイン画面」の表示方法	16
	3.2 「メイン画面」の紹介	17
	3.2.1 ステータス/ステータスの詳細	17
	3.2.2 ツール	18
	3.2.3 ツール - 一般設定	19
	3.2.4 ツール - マルウェアスキャン	23
	3.2.5 ツール - スキャンするオブジェクトの選択	23
	3.2.6 ツール - 更新	23
	3.2.7 ツール - 感染レポート	24
	3.2.8 ツール - バージョン情報	24

1.はじめに

1.1 適用

この利用者ガイドでは、WithSecure[™] Elements Endpoint Protection, Computers Edition Mac(以下、 Elements EPP Mac)を使用する利用者を対象に、そのインストール方法や使い方について解説しています。 WithSecure[™] Elements Security Center (以下 Elements Security Center) を利用される管理者は <u>WithSecure[™] Elements Security Center ガイド</u>を参照下さい。

1.2 初めてお使い頂く時に

Elements EPP Mac の各種機能は、通常のオフィス環境で使用されることを想定したデフォルトのプロフィー ル設定値に従い動作を開始します。

Elements Security Center から新たなプロフィール設定を受信すると、Elements Security Center で設定さ れた新しいプロフィール設定値に従った動作を開始します。

「ウイルスのリアルタイム スキャン」機能は未知のマルウェア対策として非常に有効ですので、通常は無効 にしないで『有効』のまま使用することを強く推奨します。

1.3 参考ドキュメント

以下のドキュメントも参考にしてください。

Elements EPP (Mac) ガイド

<u>https://download.f-secure.com/webclub/fspsb_cp_mac_manual_jpn.pdf</u> ※表記は旧製品名 F-Secure Computer Protection となっております

F-Secure Elements Endpoint Protection Administrator's Guide <u>https://help.f-secure.com/data/pdf/fseep_portal_adminguide_jpn.pdf</u>

Elements EPP Release Notes (英文) <u>https://help.f-secure.com/product.html#business/releasenotes-business/latest/en/fspsb_cp_mac-latest-en</u>

1.4 製品の動作要件

Elements EPP Mac の動作要件 (サポートする OS、システム要件、サポートするブラウザ) は最新の英文リ リースノートをご参照ください。

WithSecure[™] PSB Computer Protection and Rapid Detection & Response for Mac <u>https://help.f-secure.com/product.html#business/releasenotes-business/latest/en/fspsb_cp_mac-</u> <u>latest-en</u>

2.インストールとアンインストール

本章では、Elements EPP Mac を導入する PC 上でインストールプログラムを実行してインストール (=ロー カルインストール) する手順について説明します。 下記該当項目を参照し、インストール作業を進めて下さい。 なお、インストール後の製品のアップグレードは自動的に行われます。

2.1 新規インストール

Elements EPP Mac を導入する PC に、他社製のアンチウイルス製品が導入されていない場合のインストール 方法です。

新規インストールは、Elements EPP Mac を導入する PC に、既に他社製のアンチウイルス製品がインスト ールされていた場合は、それをアンインストールしている状態、または、これまでにアンチウイルス製品をご 利用でなかった場合のインストール方法になります。

Elements EPP Mac を導入する PC に、他社製アンチウイルス製品がインストールされている場合は、<mark>試用 版含め、必ずアンインストール</mark>してから、Elements EPP Mac を新規インストールしてください。

【事前確認事項】

他社製アンチウイルス製品の事前アンインストール徹底のお願い(重要)

これから Elements EPP Mac を導入する PC に、他社製アンチウイルス製品がインストールされていないことを再度ご確認下さい。

他社製アンチウイルス製品のアンインストールは、その製品のアンインストール機能を利用するか、OS の持 つアプリケーションの管理機能を利用してください。

【手順】

以下では、本サービスをご利用開始できるまでの手順を説明します。

①管理ポータルからダウンロードしたインストールプログラムを、コンピュータ上に置きます。ダブルクリックで実行します。

F-Secure_PSB3_Mac_Installer.mpkg

②ダブルクリックするとダイアログメッセージが表示されます。「許可」を選択してください。



③インストールウィザードが実行されます。「はじめに」画面が表示されますので、「続ける」を押してください。

• • •	💝 F-Secure CP and RDRのインストール	8	
	ようこそF-Secure CP and RDRインストーラへ		
 はじめに 使用アナリティクス インストール先 インストールの種類 インストール 概要 	このソフトウェアをインストールするために必要な手順が表示されま す。		
F-Secure	戻る 続ける		

④「使用アナリティクス」画面が表示されます。

••	💝 F-Secure CP and RDR のインストール	8
	使用アナリティクス	
 はじめに 使用アナリティクス インストール先 インストールの種類 インストール 概要 	 続行する場合、プライバシーポリシーとライセンス規約に同意することとみなされます。 パーソナライズされていない使用データを送信して製品の改善に 貢献できます 	
F-Secure.	戻る続ける	

「プライバシーポリシー」をクリックすると「WithSecure Elements Endpoint protection privacy policy」が表示されます。



「ライセンス規約」をクリックすると「ライセンス約款」が表示されます。

	F-Secure	個人	法人	パートナー向け	コンサルティング	0	日本	Q
,	プライバシ 🗸 サービスの利用規約 🗸							
	ライヤンス約	款						
	ノービンハルジャ	JAV.						
	2018年6月							
	本約款はお客様がライセンスを取得された、または ードウェア、そしてお客様の使用を直接的にサポー てのFSecureプログラム、ソフトウェアペースのサー されます。本約款は購入されたライセンスまたは関 ラムに適用されます。	お客様(トする† -ビス、 連契約(こ提供さ ナービス ウェブフ こおいて	れたサポートツール 、関連文書、および アプリケーション(# 、お客様が利用する	、ウェブポータル、フ 上記の更新とアップグ ^総 称し「ソフトウェア ことができる、本約割	7ァー」 イレート 」とす 次が言?	ムウェア ドを含む 「る)に 反するフ	、八 、全 適用 プログ
	重要 - F-SECUREソフトウェアをインストールまたは センス約款(以下「約款」とする)をお読みくださ ル、コピー、使用することにより、お客様(個人、 意を行うことになります。お客様がすべての条件に ないでください。	使用する い。ソ 法人と 同意しな	5前に、 フトウェ 問わず) ない場合	よくお読みください アまたはソフトウェ は本約款を読み、理 は、ソフトウェアの	。未成年の場合は、0 アペースのサービスを 解し、それにより拘す 受取、インストール、	護者 受理、 長さ製、 複製、	の方がオ インス ることへ 使用を	、 ライ 、 トー 、 の同 2行わ
	重要-F-SECUREソフトウェアをインストールまたは センス約款(以下「約款」とする)をお読みくださ ル、コピー、使用することにより、お客様(個人、 意を行うことになります。お客様がすべての条件に ないでください。	使用する い。ソ 法人と 同意しな	5前に、 フトウェ 問わず) ない場合	よくお読みください アまたはソフトウェ は本約款を読み、理 は、ソフトウェアの	。未成年の場合は、6 、アベースのサービスを 第し、それにより拘す 受取、インストール、	護者 受理、 をされ、 複製、	の方がオ インス ることへ 使用を	^{×ライ} トー 、の同 :行わ
	ソフトウェアライセンス	ス						
	適用される料金の支払いを行い、本約款が適用され 可能となる限定的なソフトウェアの使用権限を、お	ること ³ 客様とF	を条件と Secure	して、お客様は排他 または当該販売者に	的ではない、譲渡や書 よって別途合意がなさ	削当不 れた調	可能な、 明間、本	撤回

「パーソナライズされていない使用データを送信して製品の改善に貢献できます」はデフォルトで無効になっていますが、製品の改善に貢献して頂ける場合にはチェックを入れて有効にしてください。

④「続ける」を押すと、「インストール先の選択」が表示されます。インストール先を選択して「続ける」を押 してください。



⑤「インストールの種類」が表示されます。インストール先に問題がなければ「インストール」を押してくだ さい。 インストール先を変更したい場合は「インストール先を変更…」を押してください。

• • •	💝 F-Secure CP and RDRのインストール	Β
	"Macintosh HD"に標準インストール	
 はじめに 使用アナリティクス インストール先 インストールの種類 インストール 概要 	この操作には、コンピュータ上に 169.2 MBの領域が必要です。 ディスク"Macintosh HD"にこのソフトウェアを標準インストールす るには、"インストール"をクリックしてください。	
F-Secure.	インストール先を変更 戻る インストール	

⑥インストーラを実行するために管理者のパスワードを求められます。「パスワード」を入力し、「ソフトウェア をインストール」を押すと、Elements EPP Mac のインストールが開始されます。

 はじめに 使用アナリティクス インストール先 インストールの種類 インストール インストール 概要 	 レンストーラ インストーラ インストーラが新しいソフトウェアをインストールしようとしています。 許可するにはパスワードを入力してください。 k.nagasawa レスワード ソフトウェアをインストール キャンセル 	a
F-Secure.		戻る 続ける

⑦インストールが実行されます。しばらくお待ちください。

0 • 0	💝 F-Secure CP and RDRのインストール	8
 はじめに 使用アナリティクス インストール先 インストールの種類 インストール 概要 	F-Secure CP and RDRのインストール ほかのインストールが完了するまでお待ちください	
F-Secure. 😴	戻る 続ける	

⑧インストールの完了処理へ移行します。
 『F-Secure Mac Protection"ネットワークコンテンツのフィルタリングを求めてます」ダイアログメッセージが表示されます。「許可」を選択してください。

	\bigcirc
"F-Secure トワークコン を	Mac Protection"がネッ ッテンツのフィルタリング E求めています
この Mac での は、フィルタリ	すべてのネットワーク動作状況 ングまたは監視されることがあ ります。
許可	許可しない

「機能拡張がブロックされました」ダイアログメッセージが表示されます。『セキュリティ"環境設定を開く」 を選択してください。

機能拡張がブロックされました
プログラム"F-Secure Mac Protection"が第 しい機能拡張を読み込もうとしました。これに の機能拡張を有効にしたい場合は、"セキュリ ティとプライバシー"システム環境設定を開い てください。
ок
"セキュリティ"環境設定を開く

"ダウンロードしたアプリケーションの実行許可"で許可を選択してください



この時、通知タブも表示されますので、許可を選択してください



⑨「アプリケーションのアクティベート」と表示されているため、「サブスクリプション キーコードを入力し てください」ボタンを押して、ライセンスキーコードの入力画面に移行してください。

• • •	アプリケーションのアクティベーション
F-Secure. ₹	
7	アプリケーションのアクティベーション ^{サプスクリプション キーコードをλカレてください}

サブスクリプション キーを入力入力し「適用」ボタンをクリックしてください。



⑩「コンピュータは保護されています」が表示されインストールは終了します。



⑪これでインストールは完了です。「閉じる」ボタンをクリックし、画面を閉じてください。

000	🏶 F-Secure CP and RDRのインストール	8
 はじめに 使用アナリティクス インストール先 インストールの種類 インストール 概要 	インストールが完了しました。 で インストールが完了しました。 ソフトウェアがインストールされました。	
F-Secure 😴	戻る 閉じる	

その後、製品アップデートが実行され、新しいクライアントビューが利用出来ます。



2.2 ブラウザ プラグインのインストール

通知タブに表示されますので、「表示」を選択してください



機能拡張が表示されてプラグインのインストールが完了します。

2.3 アンインストール

Elements EPP Mac をアンインストールする場合は、Elements EPP Mac の機能を利用します。

①「アプリケーション」の一覧を開く

「移動」から「アプリケーション」を選択し、アプリケーションの一覧を開きます。

Ś	Finder	ファイル	編集	表示	移動 ウインドウ ヘルプ	
					戻る	36 [
					進む	36]
					デスクトップの起動ディスクを選択	≙ 36 ≙
					② 最近の項目	습 36 F
					合 書類	心能口
					□ デスクトップ	10 96 D
					④ ダウンロード	~2% L
					☆ ホーム	10 96 H
					🖵 コンピュータ	0 ₩ C
					⊕ ネットワーク	12 96 K
					iCloud Drive	☆ ೫€ 1
					已9 共有	02 96 S
					▲ アプリケーション	ûжА
					🛠 ユーティリティ	☆ % U
					最近使ったフォルダ	>
					フォルダへ移動	фжG
					サーバへ接続	96 K

②コンポーネントのアンインストール

アプリケーションの一覧から「F-SEcure」フォルダを選択し、その中にある「Uninstall WithSecure™ Elements Agent.app」を選択します。

•••	< > アプリケーション 戻る/進む	i≡ � 表示	部語 ~ グループ	① _{共有}	クプを追加		Q 検索
よく使う項目	名前	へ 変更日		サイズ		種類	
➡ 最近の項目	🗛 App Store.app	2022年8月24日	17:59		25.9 MB	アプリケーション	
▲ アプリケーシ…	Automator.app	2022年8月24日	17:59		5.2 MB	アプリケーション	
□ デスクトップ	✓ F-Secure	今日 13:10				フォルダ	
2	2 Support Tool app	会日 13:10		_	2.6 MR	アプリケーション	_
ら 書類	□ Uninstall WithSecure™ Elements Agent.app	今日 13:10			1.7 MB	アプリケーション	
④ ダウンロード	w/ WithSecure™ Elements Agent.app	今日 13:10			37.2 MB	アプリケーション	
	💶 FaceTime.app	2022年8月24日	17:59		15.4 MB	アプリケーション	- 1
場所	📦 Firefox.app	2020年6月3日	10:33		206 MB	アプリケーション	
🖵 Shared Fol 🔺	Font Book.app	2022年8月24日	17:59		6.9 MB	アプリケーション	
	Google Chrome.app	2022年9月10日	8:35	9	65.7 MB	アプリケーション	
四 ネットワーク	🔢 Launchpad.app	2022年8月24日	17:59		731 KB	アプリケーション	
417	Mission Control.app	2022年8月24日	17:59		323 KB	アプリケーション	
 Lault 	😰 Photo Booth.app	2022年8月24日	17:59		4.5 MB	アプリケーション	
U U V F	Podcast.app	2022年8月24日	17:59		45.2 MB	アプリケーション	
● グレイ	QuickTime Player.app	2022年8月24日	17:59		7.3 MB	アプリケーション	
● イエロ-	Safari.app	今日 9:45			17.3 MB	アプリケーション	
	Siri.app	2022年8月24日	17:59		2.5 MB	アプリケーション	
● グリーン	Time Machine ann	2022年8日24日	17.59		1.2 MB	アプリケーション	

③アンインストールの開始

アンインストールウィザードが表示されます。「アンインストール」を選択してください。

アンインストール
以下のアンインストールボタンをクリックする と、Uninstall WithSecure™ Elements Agentを完全に削除することができます。管理 者として認証する必要があります。
アンインストール
キャンセル

④管理者権限の確認開始

管理者権限の確認画面が表示されます。管理者権限を持った名前とパスワードを入力して「OK」を押して ください。アンインストールが実行されます。

Uninstall WithSecure™ Elements Agent						
uninstallが変更を加えようとしています。						
許可するにはパスワードを入力してください。						
k.nagasawa						
パスワード						
キャンセル OK						

⑤アンインストール完了の確認

アンインストールが完了し、完了の確認画面が表示されます。

アンインストールが完了しました。	
ОК	

以上の操作で、Elements EPP Mac のアンインストールは終了です。

3.使い方について

Elements EPP Mac の「メイン画面」を通じて、使用状況や設定内容の確認、及び設定変更を行うことが出 来ます。

3.1 「メイン画面」の表示方法



「メイン画面」を表示するには、メニューバーから WithSecure™のアイコンをクリックして開く



3.2 「メイン画面」の紹介

「メイン画面」は「ステータス」、「ステータスの詳細」の2つの画面、ステータス右上の「ツー ル」によって構成されています。「メイン画面」起動時には、「ステータス」が表示されています。

WVI Elements Agent™ ≣	≡
コンピュータは保護さ	
れています	
ステータスの詳細	
WithSecure™ Elements EDR and EPP for Computers	
パージョン 22.3	
旧称:F-Secure Business	

3.2.1 ステータス/ステータスの詳細

「ステータス」画面では、Elements EPP Mac の状況を表します。セキュリティ機能の状態に異常が発生した場合、パターンファイルの更新がされなくなった場合、ライセンスの期限が切れた場合などにステータス内容が変化します。



3.2.2 ツール

「一般設定」「マルウェアスキャン」「スキャンするオブジェクトの選択」「更新」「感染レポート」「バージョン情報」の操作が行えます。

	一般設定
	マルウェアスキャン
	スキャンするオブジェクトの選択.
	更新
	感染レポート
	バージョン情報
1	
コンピュータ	は保護されてい
コンピュータ ます	は保護されてい
コンピュータ ます ステータスの詳細	は保護されてい
コンピュータ ます ^{ステータスの詳細}	は保護されてい
コンピュータ ます ステータスの詳細 WithSecure [™] Elements E	は保護されてい PP for Computers Premium

サービス名	内容
一般設定	サブスクリプションの登録/マルウェア保護の設定/セキュアブラウジングの 設定/XFence の設定/プライバシーの設定/ファイアウォールの設定/サポート 関連のツール
マルウェアスキャ ン	コンピュータまたは他のデバイスに対してスキャンを実行します。
スキャンするオブ ジェクトの選択	オブジェクトを選択して、選択したオブジェクトのみスキャンします。
更新	最新のパターンファイルとソフトウェアのアップデートが適用されます。
感染レポート	感染履歴を表示します。
バージョン情報	製品バージョンを表示します。

3.2.3 ツール - 一般設定

サブスクリプション

サブスクリプション キーコードの登録。



マルウェア保護

エンドユーザがアクセスするすべてのオブジェクトに対してリアルタイム スキャンを有効にします。この設 定を有効にしておくことを強く推奨します。

リアルタイム スキャン/Security Cloud はデフォルト値では有効です。

•••								
💂 サブスクリプション	マルウェア保護	S セキュアブラウジング	Ø XFence	プライバシー	★ ファイアウォール	? サポート		
リマリタイトフキュ		ニオペアのファノル たつ	++>	フルウェマが会に	*** * 7 7 7 1 * 0	マクセフ		
リアルタイムスキャンは、アクセス時にすべてのファイルをスキャンし、マルウェアが含まれるファイルへのアクセス をブロックすることで、コンピュータを保護します。								
🕑 リアルタイム ス	✓ リアルタイム スキャン							
次に対してリアルタ	次に対してリアルタイムスキャンを一時的に無効にする: 5分							
Security Cloud &	使用すると、イン	ターネット上の評判に基	づいてファー	イルやアプリをフ	「ロックすることがて	できます。		
Security Cloud	d							
▲ 変更を適用	するには、ロック:	アイコンをクリックしま	す。					

セキュアブラウジング

ブラウザ保護は、銀行サイトへのアクセスに対するセキュリティを確保し (接続制御)、許可されていないサ イト (Web コンテンツ制御) へのアクセスを阻止します

000						
A	V	0	Ø	۲	0	?
サブスクリプション	マルウェア保護	セキュアブラウジング	XFence	プライバシー	ファイアウォール	サポート
ブラウザ保護はフィ	ッシング行為など	ぞを行う危険な Web サイ	トを阻止し	ます。		
✔ ブラウザ保護						
このユーザには次の)Web サイトが許	可されています:				
+ -						
パンキング保護は	正規かつ保護され	ている銀行サイトにアク	7セスする際	にユーザを通知	(ます)	
✔ バンキング保護	THE PROCESS		2777 015			
ブラウザ保護機能を ブラウザ拡張機能は	正しく機能させる ここからブラウサ	。 には、ブラウザ拡張機能 「にインストールできます	^影 が必要です ト。	0		
ブラウザ プラグイ	ンをインストール	する				
🗗 स्ताध्राम्लाः	変更を防ぐには、「	コックをクリックします。	,			

XFence

XFence は、コンピュータのセキュリティに対する脅威を検出および阻止して、データを安全に保つためのユ ーティリティです。

•••						
₩ブスクリプション	マルウェア保護	ヤキュアブラウジング	XEence	マライバシー	☆ ファイアウォール	? ##-5
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			Arenee			200 1
XFENCE は、個人	情報を削除、盗難、	または身代金を取ろう	とするマルウ	フェアから保護し	ます。	
✓ WithSecure™	XFENCE					
非管理者に新し	いルールの保存を許	可する				
🗌 確認メッセージ	に詳細モードを使用	する				
詳細						
🗗 स्ताप्र1-का	変更を防ぐには、ロ	ックをクリックします。				

プライバシー プライバシーの設定。

• • •
 マ
 マ
 マ
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ● 個人を特定できないデータのより深い分析を可能にすることで、Security Cloud に貢献できます。 🗸 より深い分析を可能にする パーソナライズされていない使用データを送信して製品の改善に貢献できます ─ パーソナライズされていない使用状況データを送信する プライバシー ポリシーを表示 ┌── それ以上の変更を防ぐには、ロックをクリックします。

ファイアウォール ファイアウォールの設定。

	A Dyby Tyby マルウェア保護 セキュアブラウジング XFence フライバシー ファイアウォール サポート Firewall	•						
7ラウジング XFence フライバシー ファイアウォール サホート e TM	サブスクリプション マルウェア保護 セキュアブラウジング XFence フライバシー ファイアウォール サポート Firewall ◇ Apple Firewall WithSecure™ Firewall Profile: Default ✓ Allow WithSecure™ Firewall ◇ Allow built-in applications △ Allow signed applications ※ Allow signed applications ※ Allow built-in applications ※ Allow built-in applications ※ Allow signed applications ② Allow built-in applications ② Allow built-in applications ② Allow signed applications ② Allow signed applications ③ Allow signed applications ④ Allow signed s	"	V	0	Ø	۲	•	?
ртм ртм v	Firewall Apple Firewall WithSecure™ Firewall Pofile: Default Allow Allow built-in applications Allow applications trusted by WithSecure™ Allow signed applications Allow applications trusted by WithSecure™ Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ Rules for WithSecure™ Firewall Allow A	サブスクリプション	マルウェア保護	セキュアブラウジング	XFence	プライバシー	ファイアウォール	サポート
стм с е ^{тм} с	 ◇ Apple Firewall ◇ WithSecure™ Firewall Profile: Default ◇ Efa接続のデフォルトアクション: Allow ◇ Allow built-in applications ◇ Allow signed applications ◇ Allow signed applications ◇ Allow built-in applications ◇ Allow built-in applications ◇ Allow signed applications ○ Allow signed applications 	Firewall						
а ^{тм}	WithSecure™ Firewall WithSecure™ Firewall Profile: Default 着信接続のデフォルトアクション: Allow ダ Allow built-in applications Allow signed applications ダ Allow built-in applications 第信接続のデフォルトアクション: Allow ダ Allow built-in applications 第信接続のデフォルトアクション: Allow ダ Allow built-in applications ○ Allow built-in applications ○ Allow applications trusted by WithSecure™ ✓ Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ Kules for WithSecure™ Firewall 名前 裁明	Apple Firewall						
ч отм е ^{тм}	WithSecure™ Firewall Profile: Default	─ WithSecure™ F	Firewall					
е ^{тм} • •	着信接続のデフォルトアクション: Allow ✓ Allow built-in applications ○ Allow applications trusted by WithSecure™ ✓ Allow signed applications ⑦ Allow built-in applications ⑦ Allow built-in applications ○ Allow signed applications ○ Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ ✓ Rules for WithSecure™ Firewall 名前 説明	WithSecure™ Fire	wall Profile:	Default				~
вдм Ф Ди М	 ✓ Allow built-in applications Allow signed applications Ø Allow signed applications Ø Allow built-in applications Allow applications trusted by WithSecure™ ✓ Allow applications trusted by WithSecure™ ✓ Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ ✓ Rules for WithSecure™ Firewall An 数明 	着信接続のデフォル	,トアクション:	Allow				~
_в тм • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	Allow applications trusted by WithSecure™	Allow built-in a	pplications					
g™ V	 ✓ Allow signed applications 希信接続のデフォルトアクション: Allow ✓ Allow built-in applications △ Allow applications trusted by WithSecure™ ✓ Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ ✓ Rules for WithSecure™ Firewall 名前 説明 	Allow applicati	ons trusted by V	VithSecure™				
g™ ¢	発信接続のデフォルトアクション: Allow Allow built-in applications Allow applications trusted by WithSecure™ Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ Rules for WithSecure™ Firewall 名前 説明	Allow signed a	pplications					
g™ Y	 Allow built-in applications Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ ~ Rules for WithSecure™ Firewall 名前 説明 	発信接続のデフォル	,トアクション:	Allow				~
а ^{тм}	Allow applications trusted by WithSecure™ ✓ Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ ✓ Rules for WithSecure™ Firewall 名前 説明	✓ Allow built-in a	pplications					
~	 ✓ Allow signed applications Certificate validation: 製造証明書のみ ~ Rules for WithSecure™ Firewall 名前 説明 	Allow applicati	ons trusted by V	VithSecure™				
~	Certificate validation: 製造証明書のみ ~ Rules for WithSecure™ Firewall 名前 説明	Allow signed a	pplications					
	Rules for WithSecure™ Firewall 名前	Certificate validat	tion: 製造証明書	書のみ				~
	名前 說明	Rules for WithSec	ure™ Firewall					
		名前	説明					
		Rules for WithSec 名前	cure™ Firewall 説明					
		子れ以上の	変更を防ぐには、「	コックをクリックします。				

サポート サポート関連のツール。

• • • ? サプスクリプション マルウェア保護 セキュアブラウジング XFence <mark>プライバシー</mark> ファイアウォール サポート 個人を特定できないデータのより深い分析を可能にすることで、Security Cloud に貢献できます。 🗸 より深い分析を可能にする パーソナライズされていない使用データを送信して製品の改善に貢献できます ○ パーソナライズされていない使用状況データを送信する プライバシー ポリシーを表示 ● それ以上の変更を防ぐには、ロックをクリックします。

3.2.4 ツール - マルウェアスキャン

ウイルスとスパイウェアのスキャンを実行します。ボタンを押すと、以下の画面が開き、全体に対してスキャ ンが実行されます。

○ ○ ○ WithSecur	re™ Elements Agent	停止	申止
残り時間: スキャン対象のファイル: 検出した脅威:	1時間 25 分残っています /Users/k.nagasawa/Downloads/.localized 0		
● 23 スキャン済み			0%

3.2.5 ツール - スキャンするオブジェクトの選択

「スキャンするオブジェクトの選択」をクリックすると、以下の様なオブジェクトの選択画面が開きます。こ こでスキャンする対象を選択し、「開く」をクリックすると、スキャンが実行されます。

よく使う項目 合 最近の項目	() (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (
ス アプリケー…	F-Secure_PInstaller.mpkg
□ デスクトップ	F-Secure_PTLWC].mpkg
▲ 書類	Parallels Shared Folders
④ ダウンロード	
場所	
🖵 Shared 🔺	
⊕ ネットワーク	
1-17	
□ ミュージック	
() 写真	
	П
タグ	キャンセル・開く
• レッド	

3.2.6 ツール - 更新

管理ポータルにアクセスし、最新のパターンファイルの存在などを確認します。更新がある場合は、ダウンロ ードして適用します。 3.2.7 ツール - 感染レポート

感染履歴を開きます。不要となった履歴は「履歴を消去」ボタンで消去できます。

000	感染 - WithSecure™ Elements Agent			
ファイル名	^ マルウェア名	処理	ファイルの変更時間	検出時

3.2.8 ツール - バージョン情報

